
Cabeceiras de Basto

について

カベセイラス・デ・バスト

この町は「バスト」の地として知られる地域にあります。その名は、ムーア人の侵略者たちと勇敢に戦い、後にいくつも花崗岩の像が造られた伝説のルジタニア戦士、「バスト」にちなんでつけられました。これらの像は、ローマの征服以前の時期（紀元前1世紀）の戦士の墓石を刻んで作られたもので、その1つはカベセイラス・デ・バスト（Cabeceiras de Basto）の入口にある台座にも見ることができます。

この地域の発展は、12世紀以前に建立されたサン・ミゲル・デ・レフォジョス修道院（Mosteiro de São Miguel de Refojos）の影響を色濃く受けており、この町はレフォジョス・ド・バスト（Refojos do Basto）としても知られています。

周りの田園地帯は非常に美しく、澄み切った川が流れ豊かな緑の丘が広がっています。とりわけモイーニョス・ド・レイ公園（Parque de Moinhos do Rei）は素晴らしく、そこでは14世紀にポルトガルのディニス国王（D. Dinis）の求めによって作られたアバディン（Abadim）の共同風車も見ることができます。